

食 育 計 画

潮 保 育 室

★食育の大目標…食を営む力の基礎を培う！楽しくよく食べる元気な子どもに！★

	目標	発達と子どもの姿	ねらい	内容	援助・配慮
1 歳 児		<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと一緒に食べることを喜び ・おしぼりで口や手をふく 		<ul style="list-style-type: none"> ・食事前後や汚れた時は、顔や手を拭き、きれいになった心地よさを感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・「おいしい」「すっぱい」「からい」など味覚を表す言葉を知らせていく ・食べる意欲が損なわないように、一人ひとりの状態に応じた対応で清潔の習慣を身につける
2 歳 児	大人の援助を受けながら、友だちと一緒に食べることを喜び。 色々な種類の食べ物や料理を味わう。 食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で手を洗いタオルで拭こうとする ・友だちと食べたがる ・食事前後のあいさつをする ・自分で食べたがり、食事が急激に増える ・スプーン・フォーク・箸などを使って食べようとする ・食べ終わるまで座ってられる ・保育者や友だちと一緒に食べながら、食べ物への興味を持つ ・さまざまな食べ物の名前を覚える ・さまざまな食材を口ににする ・よく噛んで食べる ・好き嫌いが始まる ・おしぼりで口の周りをきれいにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びの中で、食べる事への関心をもつ ・安定した生活リズムの中で機嫌よく過ごす ・楽しんで食事、間食をとることができるようにする ・友だちとともに食事を進め、一緒に食べる楽しさを味わう 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で、自分で食事をしようとする気持ちを持たせ、嫌いなものでも少しずつ食べられるようにする ・自分で進んでスプーン・フォーク・箸を使って食べようとする ・色々な食べ物を食べて味覚の幅を広げ、食べ慣れないものも食べようとする ・保育者のマネをしたり促されながらよく噛んで食べようとする ・安定した人間関係の中で、安心できる保育者や友だちとのやり取りを楽しみながら食事をする ・保育者の手助けによって、身の回りを清潔にしようとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事は一人ひとりの子どもの健康状態に応じ、無理に食べさせないようにし、自分で食べようとする気持ちを大切にする ・食べ物に興味をもち、自分から意欲的に食べようとする姿を大切にしてい ・個人差に応じ、食品の種類、量、大きさ、かたさなどの調理形態を工夫する ・よく噛んで食べることを意識づけていく ・保育者がスプーン・フォーク・箸などの持ち方の手本を見せたり、手を添えたりして正しい持ち方を知らせていく ・「すっぱい」「からい」「しょっぱい」など口に入れた時の感覚と一致するような言葉をかけていく ・食事の前後、排泄の後などは、自分で清潔にしようとする気持ちが持てるように配慮し、一人でできたときは十分にほめるようにする

☆保育園での主な活動・取り組み☆

5月	子どもの日の特別献立	6月	ミニトマトの植え付け	7月	七夕の特別献立、ミニトマトの収穫	10月	十五夜 月見団子
12月	クリスマスの特別献立	1月	七草粥	2月	節分 鬼打ち豆	3月	ひなまつりの特別献立